

令和3年度県西地区消防合同訓練 進行表（案）

時刻	指揮隊（広報1） （ドローン隊）	救急隊 （救急6）	救急支援隊 （搬送2）	救助隊 （救助1）	消防隊 （箱根6）
7時30分	開会式				
7時40分	車両待機場所へ移動				
7時50分	出動指令（通信室から訓練指令）				
	出動（警防係から出動は無線で）	待機	待機	待機	待機
7時52分	現着	出動	出動	出動	出動
	指揮本部の設定	ドローン準備		（警防係から出動は無線で）	（警防係から出動は無線で）
7時55分	指揮本部の設定完了	指揮隊に下命を受け			
	・ドローン隊へ上空からの状況確認の下命する	現着	現着	現着	現着
8時00分	・救急隊へ集積所トリアージポスト、応急救護所及び搬出エリア設定の下命をする ・救助隊及び消防隊へゾーン設定を下命する。	車長は指揮本部に向い下命を受ける。隊員は車両前にて待機	現着後、隊員1人は、関係者から情報収集を実施し、指揮隊へ報告する。もう1人は箱根救急隊と協力し	車長は指揮本部に向い下命を受ける。隊員は車両前にて待機	車長は指揮本部に向い下命を受ける。隊員は車両前にて待機
8時05分 ～ 8時25分	湯河原消防到着報告を受けた後、湯河原救急隊に、箱根町救急隊の支援を依頼する。 救急隊及び救助隊の報告を受けた後、救急隊はトリアージポストで要救助者が救出されるまで待機の下命をする。 救助隊及び消防隊へは救出現場へ下命をする。 救助隊からの報告を受ける。	車長の指示で集積所トリアージポスト、応急救護所及び搬出エリア設定を実施。※湯河原救急隊と協力して設定する。 集積所トリアージポスト、応急救護所及びトリアージポスト設定完了後、車長は指揮隊へ報告。要救助者が救出されるまで待機。その後、要救助者のトリアージ及び応急処置を実施。箱根救助隊が救出した要救助者を湯河原救急隊に依頼する。	資機材の準備を実施。なお、箱根救助隊が現着後、隊員1人は救助隊の支援を実施する。	車長は隊員にゾーニングの設定及び資機材の準備の指示する。救助隊2人は呼吸器を着装しゾーニングの設定する。その他隊員は資機材の準備。設定完了後、車長は指揮隊へ報告。指揮隊から、救出開始の下命を受け防毒マスクを着装し3号シェルターへ向かう。救助隊は自力歩行不可能な要救助者（赤色）をパーティカルストレッチャーでトリアージポストまで搬送し救急隊に引継ぎ、その後指揮隊へ報告する。	車長は隊員1人は救急隊支援。その他の隊員は救助隊の支援の指示する。 消防隊は救助隊と同行し防毒マスクを着装しシェルターに向かうが、消防隊2人は2号シェルターで要救助者（緑）5人を発見隊員2人で集積所に誘導する。その後、救急隊の支援をする。 消防隊1人は救助隊と3号シェルターに向かい、要救助者（緑）5人を発見し集積所に誘導し、その後、救急隊の支援をする。
8時25分 ～ 8時50分	箱根救助隊へ2号シェルターへ向かえの下命をする。 小田原消防の到着報告を受けた後、小田原救助隊には、自力歩行不可能な要救助者がいるため、救出を依頼し、小田原救急隊には、救出された要救助者の搬送を依頼する。 箱根救助隊・小田原救助隊の救出完了報告受け訓練終了	上空からの状況確認 ※バッテリーが続くまで	小田原救助隊の要救助者を小田原救急隊へ引継ぎ、搬送を依頼する。箱根救助隊が搬送してきた要救助者は箱根救急隊が搬送し訓練終了	小田原消防救助隊及び救急隊現着	指揮隊から、2号シェルターへ向かえの下命を受け、シェルターに向かい、要救助者（黄色）をスケッドストレッチャーでトリアージポストまで搬送し、救急隊に引継ぎを行い指揮本部へ救出完了の報告をし、隊員を集合させ「別れ」の号令で訓練終了。※時間があれば資機材等の撤収をする。
8時55分	閉会式				
9時00分	解散				

※時間は、あくまでも予定のため多少の誤差はあります。出動に関しては、警防係が状況を見て無線にて指示します。